

第7回若年者ものづくり競技大会募集要項

平成24年4月23日
中央職業能力開発協会

1. 大会名

第7回若年者ものづくり競技大会

2. 主催

厚生労働省及び中央職業能力開発協会

3. 競技等日程

①岩手会場：岩手産業文化センター（アピオ）

平成24年8月7日（火）

- ・競技会場下見、工具展開等
- ・開会式（競技職種ごとに競技会場下見後に実施）

平成24年8月8日（水）

- ・職種別競技
- ・採点／審査／デモンストレーション

②滋賀会場：滋賀県立高等技術専門校（米原・草津校舎）

平成24年8月1日（水）

- ・競技会場下見、工具展開等（グループ分けして実施する職種は、先行して実施します。）
- ・開会式（競技職種ごとに競技会場下見後に実施）

平成24年8月2日（木）

- ・職種別競技（グループ分けして実施する職種は、先行して実施します。）
- ・採点／審査／デモンストレーション

[注1] 旋盤及びフライス盤職種については、競技用設備の都合上、グループ分けして競技を実施します。

[注2] 集合日時は競技職種により異なります。詳細については、隨時、当協会ホームページにてご案内します。（<http://www.javada.or.jp>）

[注3] 成績発表については、厚生労働省及び中央職業能力開発協会のホームページにて公表予定。

4. 競技職種・参加募集人数及び競技会場

(参加選手数の増減等の理由により変更となる場合があります。)

競技職種	参加募集予定数	競技会場
① メカトロニクス	20チーム 40名	岩手産業文化センター（アピオ）
② 機械製図(CAD)	20名	岩手県岩手郡滝沢村字砂込389-20
⑤ 電子回路組立て	20名	
⑦ 木材加工	10名	
⑧ 建築大工	30名	
⑩ I T ネットワークシステム管理	18名	
⑪ ウェブデザイン	20名	
⑫ オフィスソフトウェア・ソリューション	12名	
⑬ グラフィックデザイン	15名	
⑭ ロボットソフト組込み	10チーム 20名	
③ 旋盤	21名	滋賀県立高等技術専門校 米原校舎
④ フライス盤	18名	滋賀県米原市岩脇411-1
⑥ 電気工事	15名	滋賀県立高等技術専門校 草津校舎
⑨ 自動車整備	12名	滋賀県草津市青地町1093
14 職種		3会場

※ 競技職種のうち、「① メカトロニクス」及び「⑭ ロボットソフト組込み」については、選手2名1チーム(組)による競技。他の競技職種については、選手1名による競技。

5. 技能五輪全国大会への選手選考について

第7回若年者ものづくり競技大会（以下「大会」という。）で実施する競技職種のうち、

- ①「メカトロニクス」職種
- ⑨「自動車整備」職種
- ⑩「I T ネットワークシステム管理」職種
- ⑪「ウェブデザイン」職種

の4職種については、第50回技能五輪全国大会（以下「全国大会」という。）参加選手の選考を兼ねていますので、当該職種について全国大会への参加を希望する学生、訓練生等（後述「7. 参加選手資格等」を参照）については、大会への参加が必須となります。

なお、全国大会「旋盤」職種については、「第50回技能五輪全国大会「旋盤」職種選手選考会（以下「選考会」という。）」において選手を選考することとしていますので、当該職種について全国大会への参加を希望する学生、訓練生等については、大会への参加は認めず、選考会への参加が必須となります。

6. 技能五輪国際大会への選手選考について

大会で実施する競技職種のうち、

- ⑫「オフィスソフトウェア・ソリューション」職種
- ⑬「グラフィックデザイン」職種
- ⑭「ロボットソフト組込み」職種

の3職種については、平成25年 [2013] 年7月にドイツ・ライプツィヒで開催される第42回技能

五輪国際大会（以下「国際大会」という。）に派遣する日本代表選手の一次選考を兼ねることとします。

※上記職種の国際大会への参加資格は、日本国籍を有する者で、かつ国際大会の開催年（平成25年 [2013] 年）に22歳以下であることとなっています。（国際大会規約）

※国際大会の競技職種については、国際大会開催 1 年前（平成24 [2012] 年7月頃）に決定される予定となっております。

7. 参加資格等

大会への参加が認められる者は、以下に示す「（1）全職種共通の参加要件」のいずれにも該当する者であり、かつ、参加を希望する職種について「（2）職種ごとの参加要件」（①～⑭）に示す事項を全て満たす者とします。

（1）全職種共通の参加要件

全競技職種とも、参加対象者は、原則として、次に示す イ、ロ、ハのいずれにも該当する者とします。

- イ. 日本国内の職業能力開発施設、工業高等学校等において技能を習得中の者であること。
- ロ. 企業等に就業していない学生、訓練生等であること。なお、次の者は参加を認めない。
 - ・企業等への就業経験者（競技職種にかかる職種に限る）
 - ・大会開催時に就業していることが見込まれる者
- ハ. 当該職種への参加に相応しい技能を習得していると認められる者であること。

（2）職種ごとの参加要件

参加を希望する職種について、以下に示す要件を全て満たす者とします。

①「メカトロニクス」職種

- イ. 大会開催年度※¹に20歳以下の者（平成 4 [1992] 年 4 月 2 日以降に生まれた者）。

ただし、全国大会への参加を希望する者（チーム）については、大会開催年度※¹に20歳を超える場合（平成 4 [1992] 年 4 月 1 日以前に生まれた者）であっても、当該職種について、全国大会参加資格※²を有する場合、全国大会への参加を目的として、大会への参加を認めます。なお、この場合にあっては、大会表彰対象外とします。

- ロ. 都道府県職業能力開発協会（以下「都道府県協会」という。）の推薦を受けた者（チーム）。

②「機械製図（C A D）」職種

- イ. 大会開催年度※¹に20歳以下の者（平成 4 [1992] 年 4 月 2 日以降に生まれた者）。

- ロ. 都道府県協会の推薦を受けた者。

③「旋盤」職種

- イ. 大会開催年度※¹に20歳以下の者（平成 4 [1992] 年 4 月 2 日以降に生まれた者）。

ロ. 都道府県協会の推薦を受けた者。ただし、工業高等学校等の生徒については、（社）全国工業高等学校長協会（以下「全工協会」という。）の推薦を受けた者（この場合、都道府県協会の推薦は不要）。

④「フライス盤」職種

- イ. 大会開催年度※¹に20歳以下の者（平成 4 [1992] 年 4 月 2 日以降に生まれた者）。

- ロ. 都道府県協会の推薦を受けた者。

⑤ 「電子回路組立て」職種

- イ. 大会開催年度※1に20歳以下の者(平成4[1992]年4月2日以降に生まれた者)。
- ロ. 都道府県協会の推薦を受けた者。ただし、工業高等学校等の生徒については、全工協会の推薦を受けた者（この場合、都道府県協会の推薦は不要）。

⑥ 「電気工事」職種

- イ. 大会開催年度※1に20歳以下の者(平成4[1992]年4月2日以降に生まれた者)。
- ロ. 都道府県協会の推薦を受けた者。ただし、工業高等学校等の生徒については、全工協会の推薦を受けた者（この場合、都道府県協会の推薦は不要）。

⑦ 「木材加工」職種

- イ. 大会開催年度※1に20歳以下の者(平成4[1992]年4月2日以降に生まれた者)。
- ロ. 都道府県協会の推薦を受けた者。

⑧ 「建築大工」職種

- イ. 大会開催年度※1に20歳以下の者(平成4[1992]年4月2日以降に生まれた者)。
- ロ. 都道府県協会の推薦を受けた者。ただし、工業高等学校等の生徒については、全工協会の推薦を受けた者（この場合、都道府県協会の推薦は不要）。

⑨ 「自動車整備」職種

- イ. 大会開催年度※1に20歳以下の者(平成4[1992]年4月2日以降に生まれた者)。
ただし、全国大会「自動車工」職種への参加を希望する者については、大会開催年度※1に20歳を超える場合（平成4[1992]年4月1日以前に生まれた者）であっても、当該職種の全国大会参加資格※3を有する場合、全国大会への参加を目的として、大会への参加を認めます。
なお、この場合にあっては、大会表彰対象外とします。
- ロ. 都道府県協会の推薦を受けた者。ただし、工業高等学校等の生徒については、全工協会の推薦を受けた者（この場合、都道府県協会の推薦は不要ですが、工業高等学校所属の学生が全国大会への参加を目指す場合は、まず全工協会からの推薦を受けることが必須となります。）

⑩ 「ＩＴネットワークシステム管理」職種

- イ. 大会開催年度※1に20歳以下の者(平成4[1992]年4月2日以降に生まれた者)。
ただし、全国大会への参加を希望する者については、大会開催年度※1に20歳を超える場合（平成4[1992]年4月1日以前に生まれた者）であっても、当該職種の全国大会参加資格※3を有する場合、全国大会への参加を目的として、大会への参加を認めます。
なお、この場合にあっては、大会表彰対象外とします。
- ロ. 都道府県協会の推薦を受けた者。

⑪ 「ウェブデザイン」職種

- イ. 大会開催年度※1に20歳以下の者(平成4[1992]年4月2日以降に生まれた者)。
- ロ. 当該職種の技能検定実施機関である、「特定非営利活動法人インターネットスキル認定普及協会」が行う技能競技大会により選抜された者。
なお、全国大会への参加を希望する者について、大会開催年度※1に20歳を超える場合（平成4[1992]年4月1日以前に生まれた者）であっても、当該職種の全国大会参加資格※3を有する場合は、別途、特定非営利活動法人インターネットスキル認定普及協会の開催する全国大会選考会（問い合わせ先は「9. 参加申込方法」の(2)を参照）にご参加ください。

⑫「オフィスソフトウェア・ソリューション」職種

イ. 大会開催年度※¹に21歳以下の者(平成3[1991]年4月2日以降に生まれた者)。ただし、国際大会への参加を希望する者については、大会開催年度に21歳を超える場合(平成3[1991]年4月1日以前に生まれた者)であっても、当該職種の国際大会参加資格※⁴を有する場合、国際大会への参加を目的として、大会への参加を認めます。なお、この場合にあっては、大会表彰対象外とします。

ロ. 都道府県協会の推薦を受けた者。

⑬「グラフィックデザイン」職種

イ. 大会開催年度※¹に21歳以下の者(平成3[1991]年4月2日以降に生まれた者)。

ただし、国際大会への参加を希望する者については、大会開催年度※¹に21歳を超える場合(平成3[1991]年4月1日以前に生まれた者)であっても、当該職種の国際大会参加資格※⁴を有する場合、国際大会への参加を目的として、大会への参加を認めます。なお、この場合にあっては、大会表彰対象外とします。

ロ. 都道府県協会の推薦を受けた者。

⑭「ロボットソフト組込み」職種

イ. 大会開催年度※¹に21歳以下の者(平成3[1991]年4月2日以降に生まれた者)。

ただし、国際大会への参加を希望する者については、大会開催年度※¹に21歳を超える場合(平成3[1991]年4月1日以前に生まれた者)であっても、当該職種の国際大会参加資格※⁴を有する場合、国際大会への参加を目的として、大会への参加を認めます。なお、この場合にあっては、大会表彰対象外とします。

ロ. 都道府県協会の推薦を受けた者。

※¹ 当該年度の4月1日は含まない。

※² 全国大会開催年に24歳以下(昭和63[1988]年1月1日以降に生まれた者)であること。

※³ 全国大会開催年に23歳以下(昭和64[1989]年1月1日以降に生まれた者)であること。

※⁴ 国際大会選考開催年に21歳以下(平成3[1991]年1月1日以降に生まれた者)であること。

8. 競技の実施及び選手の参加について

(1) 各競技職種における競技実施に必要な選手の数は、原則として7人以上とします。

(2) 大会への参加希望者数が競技実施の会場、設備・機材等を勘案して、許容人数を超えた場合には、原則として、中央職業能力開発協会で人数調整を行います。また、同一施設等(職業能力開発施設、工業高等学校等)からの同じ職種への参加は、原則として、1名としますが、競技用設備、競技会場等に余裕がある場合に限り、同一施設から2名(チーム)の参加も考慮することとします。

9. 参加申込方法

(1)「ウェブデザイン」職種を除く13職種

別添様式の「第7回若年者ものづくり競技大会参加申込書(以下「参加申込書」という。)を作成し、次により、お申し込みください。

ただし、「旋盤」職種、「電子回路組立て」職種、「建築大工」職種、「電気工事」職種及び「自動車整備」職種に参加を希望する工業高等学校等の生徒については、全工協会からの指示に従い、参加確定の連絡後に申込みの手続きを行ってください。

イ. 参加申請受付期間

平成24年5月14日（月）～5月30日（水）（厳守）

ロ. 参加申請先

都道府県協会 [別添の都道府県職業能力開発協会一覧をご覧ください。]

ハ. 参加申込書の作成方法

参加申込書は、2部必要となります。別添様式を2部用意し、必要事項を記入してそれぞれに写真を貼付してください。写真の裏面には所属施設名・氏名を記入してください。

なお、参加申込書の様式は、excel形式のものを中央協会ホームページからダウンロードできます（URL: <http://www.javada.or.jp/>）。

二. 参加者の確定

大会への参加については、参加の申込みを申請した各機関（都道府県協会等）を通じてご連絡するとともに、6月下旬までに中央協会ホームページに掲載します。

（2）「ウェブデザイン」職種

特定非営利活動法人インターネットスキル認定普及協会が受付窓口となりますので、申込方法をお問い合わせの上、参加の申請手続きをお願いします。

特定非営利活動法人インターネットスキル認定普及協会

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6丁目2-3 新宿アイランドアネックス407号

電話 03-5320-8236 FAX 03-3342-7388

10. 大会参加費

選手1人当たり、一定額の参加費（3,150円/人〔消費税込み〕）を徴収します。

参加費は、参加選手確定後、中央協会から選手所属施設あてに直接ご請求させていただきます。参加申込みの段階では参加費の納入は不要です。

恐縮ですが、参加費請求後、指定口座あて期日までにお振込みをお願いします（振込手数料のご負担をお願いします）。

なお、支払われた参加費は、理由の如何を問わず返却いたしませんので予めご了承ください。

11. 大会に参加する選手への保険

大会に参加する選手については、競技会場に集合した時点から競技終了後競技会場を出るまでの間、各会場内で大会に係わる行動中に発生した事故、傷害により病院に行って治療を受けた場合、その治療費の一部を負担する傷害保険を付保します。

病院での治療時は、通常の通院と同様となります。選手は、健康保険証を持参してください。

12. 競技課題の公表

競技課題に係わる情報として、事前に公表するものについては、中央協会ホームページに随時公表します。

13. 大会に関する問い合わせ先

(1) 中央職業能力開発協会

技能振興部 振興課「若年者ものづくり競技大会」担当

〒160-8327 東京都新宿区西新宿7-5-25 西新宿木村屋ビル11階

TEL: 03-6758-2848/2849 FAX: 03-3365-2717

E-mail: youth@javada.or.jp HP URL: <http://www.javada.or.jp/>

(2) 各都道府県職業能力開発協会

別添資料「各都道府県職業能力開発協会一覧」参照

—以上—